資料２－６
（第27回監視円卓会議）

平成24年度北海道PCB廃棄物処理施設総合防災訓練の実施結果について

１．実施日時　　平成24年9月13日(木)10時00分～11時15分(天候:晴れ)

２．場　所　　北海道PCB廃棄物処理施設　処理棟

３．参加人員･装備

公設消防隊：隊員２０名、車両：６台（指令車１、消防車３、救急車１、機材運搬用トラック１）、除染テント１張、化学防護服３着

日本環境安全事業(株)（JESCO）　：　２５名

室蘭環境プラントサービス(株)（ＭＥＰＳ）：　７０名

４．訓練の目的

今回の防災訓練は、北海道事業所が平成 20 年 5 月に本格操業開始以降５回目の総合防災訓練である。JESCO、MEPS 及び室蘭市消防本部が連携して、火災発生時の現場での基本行動、役割分担、自衛防災組織活動、関係機関との連絡、屋内消火栓からの実放水等、総合的な防災活動が的確に実施できることを確認することを目的とした。

５．訓練概要

今回の訓練事象は、①地震発生(震度４程度)、②火災発生(守衛室から出火)、③地震により漏洩発生、④逃げ遅れた作業員が負傷しＰＣＢ汚染を受けた、という想定で実施した。

その結果、予定していた以下の訓練項目

（１）地震発生時の設備点検
（２）火災発生時の連絡・通報
（３）自衛防災隊設置
（４）消火活動（ライフゼム装着による屋内消火栓からの実放水）
（５）所員及び見学者の避難、誘導
（６）逃げ遅れた作業員の救助
（７）関係機関への通報・連絡
（８）負傷者救助（公設消防による PCB 汚染のある負傷者の救出及び除染並びに搬送）

を JESCO、MEPS 及び室蘭市消防本部の連携の下、滞りなく消化し、総合的な防災活動が確実に実施できることを確認できた。

６．反省事項

訓練の反省会を 9 月 21 日に実施した。主な反省点は以下のとおり。

① ハード面

- 汚染した防護服や除染水の後始末　→回収箱・タンク、手動ポンプの準備を検討。
- 中央制御室にトランシーバー設置　→新型トランシーバーの増強を検討。
- 公設消防用に携帯型図面を準備　→サイズ等を消防－JESCO 間で検討。

② ソフト面

- 本部立上は地震発生直後が適切　→震度４以上で本部を立上げる。次回対応。
- マスコミのＴＶが事務所へ侵入　→訓練前にマスコミへ取材ルールを徹底。
- 指揮権委譲までに時間を要した　→公設消防到着後、速やかに本部長に連絡。
- 外部への通報連絡時の逆質問　→５Ｗ１Ｈを基本とした通報内容の徹底。
- ボードへの記録が人手不足　→技術班による記録班の支援。
- 中制から控室への伝達が不十分　→中制からの伝達に「連絡票」を使用。
- 本部間が離れた状況が不慣れ　→総合防災訓練以外に離れた状況で訓練する。
- 放水時合図の指導を受けた　→放水訓練時に公設消防から指導を受ける。

７．訓練状況

添付１に訓練の写真（実施時刻入り）を示す。

平成２４年度　　総合防災訓練状況　(2012-9-13)

【実施日】　2012年9月13日(木)　10:00～11:15
【訓練目的】JESCO、MEPS、室蘭市消防本部が連携して、地震発生時の基本行動、役割分担、自衛防災組織活動、関係機関との連絡、被災者の救出、屋内消火栓からの放水等、総合的な防災活動が的確に実施できることを確認する.
【訓練内容】地震発生(震度4)を起因とし、火災発生による屋内消火栓からの放水消火と、PCB汚染負傷者の発生を想定した救助及び除染
【参加人員】MEPS70名、JESCO25名、公設消防20名、　合計115名；【消防車】６台(指令車1台、ﾀﾝｸ車2台、救助工作車1台、救急車1台、資機材搬送車１台)

10:00　緊急地震速報受信　全館放送：中制

10:00　緊急地震速報放送後のJESCO事務所

10:00 緊急地震速報放送後のＭＥＰＳ事務所

10:02 JESCO所長：全館避難放送を指示

10:03 MEPS職員　避難開始状況

10:04 MEPS職員　避難状況

10:05 JESCO職員･見学者　避難完了

10:05 MEPS社長　避難･点呼状況報告

10:06 自衛防災対設置　全館放送指示

10:07 消防隊　設置準備

10:07 対策本部　設置完了

10:08 指揮本部　設置完了

10:09 消防隊　設置完了

10:11 指揮本部長　対策本部長へ「震度4」連絡

10:12 中央制御室での現場情報　収集

10:12 連絡班による　連絡第1報（防災隊設置）

10:12 守衛室より　中制へ火災発生連絡

指揮本部長　消防隊長へ消火･救助･除染指示

消防隊長　消防隊へ消火･救助･除染指示

10:17 消火班、救護班の活動開始

10:17 消火班の放水準備

10:18 消火班による　放水消火

10:21公設消防隊　到着

10:21 公設消防隊　到着

10:22 避難誘導班による救急車の誘導

10:23 公設消防隊　現場指揮本部　設置

10:25 対策本部長より　　公設消防隊へ
状況説明、鎮火確認要請、指揮権委譲

10:26救護班　被災者のｴｱｽﾄﾚｯﾁｬｰ搬送準備

公設消防隊長　鎮火確認、被災者救助を指示

10:29 公設消防隊　守衛室鎮火確認

10:30 公設消防隊　被災者救助準備

公設消防隊　除染テント　設営

10:30 公設消防隊　化学防護服装着

10:35公設消防隊による要除染者救護（受入室）

10:37 要除染者の除染テントへの保護・除染作

10:42 救急車による被災者の搬送

10:45 公設消防隊から対策本部長へ
除染・救助完了報告　指揮権の返還

１Ｆ見学ホール　防災隊活動情報　掲示

10:46 指揮本部長　消防隊長へ設備点検報告を指示

10:47 消防隊長　指揮本部長へ設備点検結果を報告

10:49 連絡渉外班長へ第3報連絡を指示

10:55 連絡渉外班　第3報（鎮火確認、救助完了、除染完了・漏洩無し・自衛防災隊解散）

来賓席

公設消防隊　全員整列

講評　整列状況

11:00 来賓講評　(胆振　津島主幹)

11:05 来賓講評　(小川消防署長)

11:10 青木所長　挨拶